

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390900039
事業所名	グループホーム名古屋熱田の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会に加入して町内行事に積極的に参加し、神社の清掃等は月1回の当番を割り当てられている。秋祭りの子ども獅子の立ち寄り、敬老日の祝いの会への参加等、地域の中に深く溶け込んでいる。 いきいき支援センターの家族会で、『認知症の方への接し方』等を講師として話している。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 地域関係者(町内会長・いきいき支援センター・民生委員)、オブザーバー(議題に合わせて消防・看護師等)、家族、利用者、知見者、管理者参加の下、年6回開かれており、ホーム運営に有効に活用している。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 区役所生活保護課よりの困難事例に対して積極的に協力し、行政との信頼関係を構築している。 熱田区グループホーム連絡会に参加しており、認知症お帰り支援事業にも参加している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 家族がなんでも言い易い風土が出来ており、家族の来訪時に管理者・職員は出来る限り意見や要望を聞いている。 毎月1回、手紙にて事業所・利用者の状況を個々の家族へ伝えている。 利用者の嗜好品については、利用者それぞれの居室で食べる事で家族の要望に応えている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価 ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	-	-	○	○	○	○	○	◎			